

〈令和元年度〉 第2回賛助会セミナー・ 懇談会のご案内

【日時】令和元年10月17日(木) 16:00~19:00

【場所】富国生命ビル23階 共用会議室A・B・SIP会議室

【講演】

JAMSTECスパコン「地球シミュレータ」利用実例のご紹介

「原子スケール材料
シミュレーションへの誘い」

株式会社アスミス 代表取締役社長
宇佐見 護 様

「MSSGによる年間の
マイクロスケール風況予測」

株式会社風力エネルギー研究所 主任研究員
佐々木 亘 様



画像提供: アンシス・ジャパン株式会社、NUMECAジャパン株式会社

問い合わせ先: 海洋研究開発機構 東京事務所 賛助会事務局
東京都千代田区内幸町2丁目2番2号 富国生命ビル23階
Tel: 03-5157-3900 FAX: 03-5157-3903 Mail: sanjokai@jamstec.go.jp



JAMSTEC 国立研究開発法人
海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

令和元年度 第2回賛助会セミナー・懇談会

●日時：令和元年10月17日(木) 16:00～19:00

〈セミナー〉…16:00～17:35 〈懇談会〉…17:50～19:00

●場所：〈セミナー〉…富国生命ビル23階 共用会議室A・B

〈懇談会〉…富国生命ビル23階 共用会議室A・B・SIP会議室

[セミナー]

16:00～16:10

開会の挨拶 〈理事長〉松永 是

JAMSTECスパコン「地球シミュレータ」利用実例のご紹介

16:10～16:35

講演
①

原子スケール材料シミュレーションへの誘い

〈株式会社アスミス 代表取締役社長〉宇佐見 護 様

【概要】材料開発にシミュレーションが広く取り入れられており、その主たる手法の一つが第一原理計算法です。同法により様々な物性を解析できますが、計算負荷が高くなることが欠点であり、この欠点を補うためのスパコン利用と併せて事例をご紹介します。

16:35～17:00

講演
②

MSSGによる年間のマイクロスケール風況予測

〈株式会社風力エネルギー研究所 主任研究員〉佐々木 亘 様

【概要】風力開発を行う際には、計画サイトにおいて風況観測を行うことが一般的であるが、その時間的・経済的コストは非常に大きい。風力開発に係るコストの削減を図ることを目的として、地球シミュレータ及び海洋機構により開発された数値気象モデル(MSSG)を用いた風況予測の検討事例をご紹介します。

17:00～17:10

ご紹介

JAMSTECスパコンの利用の枠組みについて

〈国立研究開発法人海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門 地球情報基盤センター
計算機システム技術運用グループ 技術主任〉今任 嘉幸

【概要】JAMSTECのスパコンは海洋科学研究のみならず、企業等の研究開発・設計・製造の分野でも活用されています。本講演では企業の方でも応募可能なスパコンの利用の枠組みについてをご紹介します。

17:10～17:30

トピックス

ミクロのいきものが砂をつくりだす

—有孔虫の石灰化プロセスを解き明かす—

〈海洋科学技術戦略部 部長〉豊福 高志

【概要】海洋科学技術戦略部部長に就任した豊福は、生命地球科学の研究者としても活動している。研究内容は海洋に生息する殻を持つ単細胞生物、有孔虫の石灰化プロセスの解明である。海洋生物には炭酸カルシウムの殻を持つ生物が多く見られる。その殻の原材料は海水に溶解しているカルシウムイオン、炭酸イオンである。豊福は有孔虫がこの原材料をどうやって固体の炭酸カルシウムとして沈殿させ、どうやって特徴ある形態を構築しているかを研究している。今回の講演ではちょっと長めの自己紹介として、最新の成果を交え、研究を紹介する。



17:30～17:35

閉会の挨拶

〈経営管理担当理事〉板倉 周一郎

17:50～19:00

[懇談会]



JAMSTEC 国立研究開発法人
海洋研究開発機構
Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology